

# ふるさと

Public Information Furubira

2019(平成31年)  
2月号  
No.519



1月13日成人式

## 目次

第4回定例会行政報告・教育行政報告	2
平成31年成人式	4
第4回定例会審議案件	6
国や道からのお知らせ	7
町の出来事	8
登記に関するQ&Aなど	10
本の海より・いきいきほのぼの文芸	11

# 第4回定例会行政報告

12月13日に開会した第4回定例会で町長が「行政報告」を教育長が「教育行政報告」を行いました。



## 1 町立診療所の運営

町立診療所「海のまちなクリニック」の運営につきまして、平成31年3月31日をもって、医療法人恵尚会の指定管理を取り消し、指定期間の変更について本定例会で提案しております。

また、平成31年4月以降の町立診療所の運営につきましては、現指定管理者である医療法人恵尚会の一方的な周知によって、町民の皆さんに不安と混乱を招いておりますが、地域医療の確保について、その重要性を十分に認識し、町民の皆さんが安心して医療が受けられるよう、医療機関や関係機関と協議を行っているところでございます。

現段階では、協議中の医療機関の意向もあり、進捗状況を公表できる状況にはありませんが、今後協議が進み次第、議会や町民の皆さまに状況をお知らせしてまいりますので、ご理解いただければと思います。

## 2 福祉灯油

昨年度、他市町村の状況を含め、調査及び検討を進めることとしていた新たな実施基準について、福祉灯油制度の本来の主旨である需要期における灯油価格の急激な高騰に対応した「古平町福祉灯油等購入助成事業実施要綱」を定めました。

内容としては、11月1日を基準日とし、4月1日からの灯油価格の上昇幅が20円以上、かつ、町内の平均小売価格が税抜き1000円以上となった場合に実施するもので、助成額は1世帯あたり200リットルに上昇額を乗じた金額とするものでございます。

対象世帯は、これまで主に70歳以上の高齢者としていましたが、今後は町民税所得割非課税世帯に拡大し、広く低所得者世帯を対象といたしました。

なお、本年については、町内の平均灯油価格が税抜き95・2円、上昇幅が13・7円となっていることから実施を見送ったところでございます。当面は、本要綱に基づき、毎年の実施の可否を決定して参りますが、今後、社会情勢の変化や高騰状態が継続するなど、著しく環境が変わるようであればその時点で見直しを検討していきたいと考えております。

## 3 中心拠点誘導複合施設の建設

複合施設の基本設計については、「設計施工一括方式」を採用した公募型プロポーザルの最優秀者である大成建設株式会社と10月18日に契約を締結いたしました。

11月20日から21日にかけて、延べ4会場で、タウンミーティング

(まちづくり懇談会)を開催し、プロポーザルの際に提案を受けました平面計画等を中心にご説明をさせていただき町民の皆さまのご意見をお伺いし、11月26日には、庁舎建設特別委員会において、委員の皆さまのご意見をお伺いいたしました。

今後は、いただいた意見を参考に、基本設計の作業を進めてまいりますと考えています。

また、文化会館解体後の150年広場、複合施設の外構及び恵比須小路線改良基本設計の債務負担行為に係る補正予算案を、本定例会で提案しておりますので上程の際にはよろしくご審議のうえご決定賜りますようお願い申し上げます。

## 4 ふるさと納税

毎定例会ごとに報告しておりますふるさと納税の状況であります。11月末現在で寄附件数9765件(対前年同期比37・3%)、寄附額1億2382万円(同38・1%)と大幅な減となっております。

また、古平町150年記念として行っていた通常の返礼品にプラスする記念品贈呈事業であります。いかなる名目であっても寄附額に応じて支出するものは、実質的に返礼品の調達費用とみなす」という総務省通知により10月末で取り止めたところ

# 教育行政報告

ろであります。これまでの総務省通知に11月1日現在で従っていない場合は、ふるさと納税における税の優遇措置を受けられる市町村の対象外となる可能性があることから、やむを得ず決断したところであります。今後はふるさと納税制度の本旨に立ち返り、寄附者が本町のまちづくりに共感してくれるように進めるとともに、返礼品の贈呈は町の特産品を全国にPRできる絶好の場であることから適切に対応していきたいと考えております。

## 5 風力発電施設の建設

東日本大震災による原子力発電事故以来、注目を集めている再生可能エネルギーであります。現在、本町では約3000キロワットの風車4基が2019年7月から建設予定であります。歌葉町の古平福祉会施設よりもさらに山側の旧古平牧場や町営牧場の一部が建設予定地となっており、実際の稼働は2021年4月からと聞いております。今後、事業実業者より詳細な内容が示された際には、あらためてご報告したいと考えております。



## 1 全国学力・学習状況調査

11月7日に北海道教育委員会から平成30年度全国学力・学習状況調査の北海道版結果報告書が公表され、全道や管内・市町村の状況、成果と課題などが示されました。

後志管内につきましては、小・中学校の全科目で全国の平均正答率を下回り、家庭学習時間が全国に比べて短いなどの課題があることから、家庭での学習習慣の確立に向けた取り組みを推進する必要性が示されました。

本町の結果につきましては、11月の広報でお知らせしましたように、小学校の国語A、中学校の国語A、理科が全国の平均正答率を上回るなど、各学校の取り組みの成果が表れてきたところであります。

一方で、本町においても家庭学習や読書週間などに課題があることが明らかになったところであり、学校・家庭・地域が連携して子どもたちの生活習慣の改善に取り組む必要があると考えております。

なお、平成31年度調査は、4月18日に国語、算数、数学に加えて、中学校では英語を実施する予定と承知してまいります。

## 2 教職員人事協議

12月11日に後志教育局長、次長、企画総務課長ほか人事担当職員が来町し、来年度に向けた教職員人事協議を行いました。今後も複数回協議を行い、3月8日に人事異動の内示を予定してまいります。

## 3 地域給食試食会

第2回地域給食試食会を、古平小学校で10月31日に開催し、15名の参加をいただきました。参加者は地場産のななつぼしや鮭などを使った献立を3年生や5年生と一緒に試食し、アンケートに協力していただきました。今後可能な限り地場産物を活用した安全で安心な給食の提供に努めてまいります。

## 4 第43回ロードレース大会

10月8日の体育の日に開催しまし

たロードレース大会は、台風の影響も心配されましたが、1148名(町内210名、町外938名)の参加をいただきました。議員の皆様方のご協力に感謝申し上げます。今後、悪天候時の対応等を検討してまいります。

## 5 平成30年度

### 後志管内スポーツセミナー

後志管内体育協会連絡協議会などが主催します後志管内スポーツセミナーが10月27日にB&G海洋センターで開催されました。本町出身で柔道の世界選手権を2連覇し、ソウルオリンピック代表である須貝等氏を講師として、後志管内の小中学生を含む48名が技術の向上に取り組ましました。

## 6 コミュニティ・スクール

平成32年度の導入に向けた第1回古平町コミュニティ・スクール準備委員会を11月30日に文化会館で開催し、学校関係者、PTA関係者など6名の委員に参加いただき、導入に向けた流れや先進地域の情報などの確認を行っていただきました。今後委員会を中心として計画的に準備を進めてまいります。



# めでとう 平町成人式 十歳の想い

古平町の成人を祝う式典が1月13日(日)、文化会館で開催され、新成人たちが大人の自覚を胸に、新たな一歩を踏み出しました。

今年の新成人は、平成10年4月2日から平成11年4月1日までの間に生まれた町内在住者や町内出身者21人が対象で16人が出席しました。振り袖や紋付羽織袴、スーツに身を包み、久しぶりに会う恩師や友人らと写真を撮ったり話に花を咲かせたりしながら、旧交をあためため合う様子が見られ、会場内は新成人の笑顔で溢れていました。

式典では、一人一人新成人を紹介後、教育長が「多くの現実に見出している人から答えを見出してほしい」と式辞を述べました。また、梅内海里さんと成田慧さんが成人代表の宣誓を、堀泰静さん、小澤友里さん、山



自立した大人になり、家族を大切にしていきたい！  
山口泰生さん

全世界の鉄を生産すべく電気工事を頑張りたい！  
堀泰静さん

開発者や技術者をめざし頑張りたい！  
白岩駿人さん

世界中を旅行したい！  
田附里菜さん

海外の写真を撮影するため世界を巡りたい！  
斉藤希歩さん

大学で学んでいる心理学を活かした仕事に就きたい！  
山下末紗さん

スカイダイビングにチャレンジしたい！  
金津玲奈さん

大学で学んでいる栄養学を活かしていきたい！  
小澤友里さん

# 覚えていますか？20年前のこと ～1998・1999年のおもな出来事～

- 【出来事】 サッカー日本代表、W杯初出場を決める  
長野オリンピック開催  
プロレスラーのアントニオが引退
- 【流行語】 ハマの大魔神  
だっちゅーの  
凡人、軍人、変人
- 【映画】 タイタニック  
ディープ・インパクト
- 【曲】 GLAY「誘惑」  
速水けんたろう・茂森あゆみ  
「だんご3兄弟」
- 【商品】 Windows98  
桃の天然水
- 【誕生】 平野歩夢  
広瀬すず



口泰生さん、山下未紗さんの4人が成人としての決意発表を行いました。

式後には交歓会が行われました。毎年恒例ビンゴゲームでは新成人以外からビンゴが続出。そこで新成人が当選した母親にお願いし、景品を譲ってもらう事態に。また、新成人が小学校6年生のときの担任だった涌井先生が、当時の児童が20歳の自分に宛てて書いた手紙を新成人に手渡しして、懐かしさや成長を感じるなど思い出に浸っているようでした。新成人や保護者から20年間分の写真を借りて作成したDVD上映では、新成人や恩師の昔の姿に笑いの旋風が巻き起こっていました。最後に新成人16人がステージ前に整列し、「本日は足元の悪い中集まってくれたありがとうございます。交歓会は和やかに終わりました。」と保護者や来賓に挨拶し、

## 祝成人お 平成31年古 それぞれの二

初志貫徹の信念をもって社会に貢献できる大人になりたい！  
若松拓実さん

柔道整復師になり古平で治療院を開き故郷に恩返ししたい！  
小林竜矢さん

恐竜博士になりジュラシックパークをつくる！  
本間智奈さん

道民の電気を守るなど当たり前前のことを当たり前にする！  
堀智弥さん

公務員かスーパーマンになる！  
佐々木雄吾さん

仕事の知識を蓄え、町民のみんなに信頼される！  
吉田拓海さん

漁師王に俺はなる！  
成田 慧さん

お金持ちと結婚する！  
梅内海里さん



## 第4回定例会での 審議案件



〔議案第37号〕 〈原案可決〉

平成30年度古平町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

現行予算に101万5千円を追加し予算総額を6800万9千円とするものです。主な内容は会計間異動による給料の増額補正などです。

〔議案第38号〕 〈原案可決〉

平成30年度古平町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

現行予算に15万7千円を追加し予算総額を1億9815万7千円とするものです。主な内容は制度改正に伴う給料等の増額補正などです。

〔議案第39号〕 〈原案可決〉

平成30年度古平町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

現行予算に6万3千円を追加し予算総額を2億656万3千円とするものです。主な内容は制度改正に伴う給料等の増額補正などです。

〔議案第40号〕 〈原案可決〉

平成30年度古平町介護保険サービス事業特別会計補正予算（第1号）

現行予算に8万9千円を追加し予算総額を4358万9千円とするものです。主な内容は制度改正に伴う給料等の増額補正などです。

〔議案第41号〕 〈原案可決〉

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

平成30年人事院勧告に基づき、一般職の職員の給料表や勤勉手当の支給率等を改正するものです。

〔議案第42号〕 〈原案可決〉

古平町水産物流通荷さばき施設の指定管理者の指定について

古平町水産物流通荷さばき施設の指定管理者を東しゃこたん漁業協同組合とするもので、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

〔議案第43号〕 〈原案可決〉

古平町立診療所の指定期間の変更に  
ついて

古平町立診療所の指定管理者の指定期間を平成28年4月1日から平成33年3月31日までを平成28年4月1日から平成31年3月31日までに変更するものです。

〔同意第3号〕 〈原案同意〉

古平町監査委員の選任について

古平町監査委員として本間好晴さんを選任するため、地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求めるものです。

### 眞貝政昭議員感謝状受賞

長年、議会議員として地方自治の振興や発展に多大な貢献をされた眞貝政昭議員（議員として35年以上在籍）が、総務大臣から10月26日付けで感謝状が授与されました。

表彰状は12月13日開会の第4回定例会で逢見輝續議長から伝達されました。



定例会では、補正予算などの審議を行ったり、議員が町の一般事務に対して執行状況や将来の方針、政策提言などを町長や教育長に尋ねる一般質問を行います。次回第1回定例会は3月1日からの会期を予定しています。どなたでも傍聴ができますので、お気軽に文化会館にお越しください。

#### ◇お問合せ先

古平町議会事務局

☎42-2170

## 国や道などからのお知らせ

### 各種自衛官を募集します

自衛官候補生(男・女)と予備自衛官補(一般・技能)を募集します。また、自衛官候補生・一般曹候補生の採用年齢が18歳以上33歳未満に変更になりました。

### ◇お問合せ先

自衛隊札幌地方協力本部  
小樽地域事務所  
小樽市稲穂2-22-4 樽石ビル2F  
☎0134-22-5521

### 個別労働紛争解決セミナー開催

本セミナーでは事業主や企業の人事労務担当者を対象に、個別労働紛争のトラブル防止などの情報提供を行います。

### ○日時

2月1日(金)  
13時半～15時半

### ○場所

札幌第一合同庁舎2階講堂

### ○定員

150名(先着順)

### ○参加料

無料

### ○申込

北海道労働局のホームページから本セミナーのリーフレットを印刷し、申込書に必要事項を記入の上FAXで申してください。

https://site.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/

### ◇お問合せ先

道労働局雇用環境均等部指導課  
☎011-709-2311

### 法律無料相談のご案内

毎月第3水曜日に無料法律相談所を開設しています。金銭、不動産、家事等の法律問題を札幌弁護士会所属の弁護士が相談に応じます。

### ○日時

2月20日(水)13～16時

### ○場所

余市町中央公民館2階  
相談時間は1人30分までで、事前予約が必要です。

### ◇お問合せ先

役場町民課町民生活係  
☎42-2181(内線56)

### 平成31年4月から産前産後期間の国民年金保険料が免除になります

### ○免除期間

出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除されます。なお、多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月間の国民年金保険料が免除されます。※出産は妊娠85日以上の出産をいい、死産、流産、早産された方を含みます。

### ○産前産後期間の取扱い

産前産後期間として認められた期間は、保険料を納付したものととして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

### ○対象者

国民年金第1号被保険者で出産日が平成31年2月1日以降の方です。

### ○届出時期

出産予定日の6か月前から届出可

能です。ただし、届出ができるのは平成31年4月からです。

### ○届出先

役場町民課町民生活係

### ○施行日

平成31年4月1日

### ○必要なもの

母子健康手帳とマイナンバーカード(又はマイナンバーが確認できる書類と身分証明書)

### ◇お問合せ先

役場町民課町民生活係  
☎42-2181

### 2月7日は北方領土の日

1855年(安政元年)2月7日、伊豆の下田で「日露通好条約」が結ばれ、日本とロシアは択捉島とウルップ島の間に国境を定め、択捉島以南の北方四島を日本の領土として国際的に明らかにしました。

この歴史的な意義を持つ2月7日は、平和的な話し合いで領土返還を要求する北方領土返還要求運動推進の目的に最も適した日であることから、「北方領土の日」としています。

2月7日を中心とした1カ月間(1月21日(月)～2月20日(水))を北海道独自に「北方領土の日特別啓発期間」と定め、重点的な四島返還要求運動を実施します。啓発事業等を展開しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### ◇お問合せ先

北方領土復帰期成同盟後志支部  
☎0136-22-0216

### 余市税務署からのお知らせ

### ■確定申告会場開設期間等■

○開設期間 2月18日～3月15日

○相談時間 平日9～16時

○申告会場 余市税務署

譲渡所得及び贈与税に関する申告相談の方は、3月6日～3月8日の期間中にお越しください。

前年に引き続き税務署で確定申告書を作成される方は、「前年の申告書控え」と「ID・パスワード方式の届出完了通知書」のほか確定申告に必要な書類及び印鑑をご持参ください。「確定申告のお知らせ」が届いている方は併せてご持参ください。

また、申告に関するご質問や必要な書類のご確認などは、お電話でも問い合わせることができます。

既に税務署で「ID・パスワード方式の届出」の手続きがお済で「ID・パスワード方式の届出完了通知書」をお持ちの方はスマートフォン等のタブレット端末で「確定申告書等作成コーナー」からeTaxでの送信が可能です。

確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成し、印刷して郵送等により提出することができます。

### ◇お問合せ先

余市税務署  
☎22-2093



講演会のようす

12/17

教育講演会

知識をもちスマホとうまく付き合っ<sup>て</sup>

文化会館で教育講演会（古平町PTA連合会などが主催）が行われ、町内の教育関係者など約40人が参加しました。

初めにPTA連合会の渡邊泰央会長が「今やインターネットは社会に必要なもの。子どもだけでなく大人もより良い付き合い方を考えてほしい」と挨拶。

講演は北海道セキュリティ勉強会の講師がスマートフォンのより良い付き合い方と題し行われました。講師は「パソコンやスマホに振り回されるのではなく、正しい知識を持ちうまく付き合っ<sup>て</sup>ほしい」とスマホでのSNS被害と対策や使用のルールを子どもと相談して決める重要性などを話していました。



キャンドルホルダーづくりのようす

12/21

文化教室～キャンドルホルダー制作体験～

個性溢れるキャンドルホルダー作<sup>り</sup>

文化会館でクラフトショップ蓮（小樽）の山本章博さんを講師に招きキャンドルホルダー制作体験（教育委員会主催）が行われ、参加者ら22人が独自の作品づくりに取り組みました。

初めに、参加者は既製のコップにカラフルなタイルを接着剤で張り付ける作業を開始。人によってタイルを一色で揃えたり、何層にも積み重ねるように張り付けたりさまざまでした。その後、お湯で熱した蠟に好きな色のクレパスで入れ色を付けキャンドルを作っていました。

参加者の中村友紅さんは「簡単な作業でこんなに可愛い作品ができました」と笑顔で話していました。



イルミネーションの点灯に喜ぶ子どもたち

12/22

イルミネーション点灯式

ライトが照らし出す子どもの笑<sup>顔</sup>

役場前のイチョウとオンコの木計3本に取り付けられたイルミネーションの点灯式が行われ、100人以上の人々が集まりました。今年は様々な業種の方で構成された異業種交流会（藍's）が企画し、点灯式は31回目となります。電飾や電気代は自主制作したカレンダーの販売や寄附などで賄われています。

時間になると「3・2・1」のカウントダウンで橙・青・白に輝くイルミネーションが点灯し、暗闇から子どもたちの笑顔が照らし出されました。お菓子などがもらえるビンゴゲームも行われ、子どもたちは一足早いクリスマスプレゼントに喜んでいました。



12/25

幼児センタークリスマス会

## 12/25 サンタさんのようにみんなに優しく



幼児センターでクリスマス会が行われ、園児は自分で作った星のついた帽子をかぶりクリスマスの雰囲気を楽しみました。

クリスマス会では先生が由来やサンタクロースについて説明し、「サンタさんのように、友達に優しくお父さんお母さんの言うことを聞いてね」と子どもたちに話していました。その後、園児が絵本や歌を楽しんでいると、サンタさんが登場し、一人一人にプレゼントを渡してくれました。お礼に子どもたちはピアノ演奏や踊りを披露し、サンタさんはとても喜んでいるようでした。

つき組（4歳児）の田口洋巡くんは「サンタさんにプレゼントをもらって嬉しかったです」と話してくれました。



プレゼントを手渡すサンタさん

1/4

東しゃこたん漁協古平地方卸売市場初競り

## 1/4 次々と競り落とされる新鮮な魚介



東しゃこたん漁協古平地方卸売市場で初競りが行われ、年末年始で休業していた市場に競りのかけ声が威勢よく響き渡りました。

競りに先立ち、漁協や仲買人ら関係者ら20人が出席し祭事が行われ、豊漁や安全を祈願しました。競りに並んだのは古平沖で獲れたヒラメやアンコウ、カレイなど約800箱。競り人らの威勢のいい掛け声のもと、次々と競り落とされました。

漁協の茂木隆文代表理事組合長が「今年は水産業に変化が訪れると思いますが、単価のとれる値売りを行うとともに、大漁と皆様の安全を祈ります」と挨拶し、三本締めで今年1年の豊漁を願いました。



威勢のよい競りのようす

1/4

古平消防団出初式

## 1/4 町民の生命と財産を守る



文化会館で北後志消防組合古平消防団が出初式を行い参加団員23人が町民の安全を守り抜く決意を新たにしました。消防車両などのパレード後、文化会館前で団員の服装点検や高野俊和団長から統監を務める貞村英之町長へ人員報告などが行われました。

会場を文化会館内に移動し、長年地域防災のために功績のある団員の表彰式が行われました。貞村町長は「昨年は車両火災1件のみで、人的被害はなく安堵している。今後も町民の生命と財産を守ることに全力を尽くしてほしい」と団員を激励。高野団長は「決意を新たに町民の期待に応えられるよう邁進したい」と答辞を述べました。



服装点検を行うようす

### 平成31年消防団出初式表彰状伝達者

	20年勤続	10年勤続
北後志消防組合管理者表彰	(班長) 中村光弘	(班長) 渡部順也
北海道消防協会会長表彰		(団員) 白岩世司

# 登記・相続に関するQ&A

誰が相続人になるの??

## 第2回

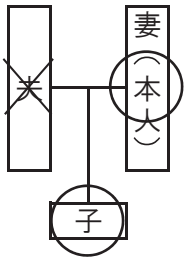
1月号から12月号まで登記などに関して、法務局に多く質問される内容を12回にわたり連載しています。

### ◆第2回「誰が相続人になるの?」

**Q** 夫が亡くなりました。相続登記の手続きをしたいけれど、誰の印鑑が必要になりますか?

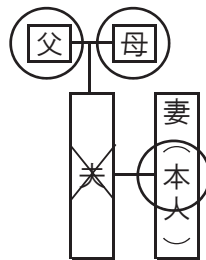
**A** 相続権のある者全員で話し合いをして、書類に実印を押印してもらう必要があります。その範囲は法律で次のように定められています。

①子がいる場合・・・妻と子  
先に亡くなっている子がいる場合は、その孫に相続権があります。子も孫も先に亡くなっているときはひ孫・・・続きます。



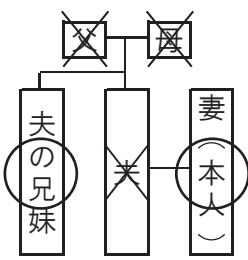
②子はおらず夫の父母がいる場合・・・妻と夫の父母

父母がともに先に亡くなっているときは祖父母・・・続きます。



③子はおらず、夫の父母や祖父母も先に亡くなっている場合・・・妻と夫の兄弟姉妹

先に亡くなった兄弟姉妹がいる場合は、甥姪まで相続権があります。  
※ 養子や養父母がいる場合、実子や実父母と同じ相続権があります。



### ◇お問合せ先

札幌法務局小樽支局

☎ 0134-23-3012

<http://houmukyoku.moj.go.jp/sapporo>

sapporo

## まちの事件簿



平成30年（1月1日～12月31日）  
中において発生した事件・取扱件数は次のとおりでした。

### ◆刑法犯関係

- ・窃盗（車上狙い・忍び込み等）  
5件（1件未遂）
- ・器物損壊  
4件
- ・揉め事  
2件

### ◆交通事故関係

- ・人身事故  
1件
- ・物損事故  
44件

### ◆その他

- ・雪おろしの事故  
1件



### ◇お問合せ先

余市警察署古平駐在所

☎ 42-2044

## 2月の休日当番病院

### 医科

2月3日（日）

北郷耳鼻咽喉科医院

☎ 23-5533

2月10日（日）

佐野内科クリニック

☎ 22-7001

2月11日（月）

勝田内科皮フ科クリニック

☎ 22-3843

2月17日（日）

中島内科

☎ 22-3866

2月24日（日）

勤医協余市診療所

☎ 22-2861

※当番医の診療時間は9時～17時までです。

※夜間については余市協会病院で急患に限り診療しております。

診療時間 午後6時～翌日午前7時  
診療科目 内科、小児科、外科、整形外科





# 本の海より

## ～北海道出身の作家たち～

「同郷のよしみ」という言葉もあるように、出身地が同じ人に対し親近感を持つことはよくあると思います。初対面の人と話す時も、出身地の話題になることが多いのではないのでしょうか。「故郷」の存在というのは、アイデンティティの形成において大きな影響力を持つものかもしれません。作品を生み出す作家にとってもそれは同じで、故郷で培われた感性が作品に反映されていることも多いです。出身地が同じ作家の作品を読んでみることによって自分と合う本と出会えるかもしれません。

### 文化会館図書館

- 開室日時  
月～金曜日  
(祝・祭日を除く)  
午前9時～午後5時  
司書：月曜日午前  
水曜日午前  
木曜日午後  
金曜日午後
- 貸出冊数  
1人5冊まで
- 貸出期間  
2週間
- ▼ お問合せ先  
町教育委員会  
☎ 42-2590

### 『氷点』

三浦綾子 著 〈旭川市出身〉 (朝日新聞社)

1965年に刊行され、後に映画・ドラマ化された作品。



(あらすじ) 旭川市在住の医師辻口啓造は、妻の夏枝が部下の青年医師と密会中に、3歳の娘ルリ子を殺される不幸に遭う。ルリ子の代わりに女の子が欲しいとねだる夏枝に対し、啓造はそれとは知らせずに犯人の娘とされる幼い女の子を引き取る。女の子は陽子と名付けられ、夏枝の愛情を受けて明るく素直に育つが…。

### 北海道出身の作家たち

- 京極夏彦 小林多喜二 沼田真佑  
 蜂谷涼 (小樽市)  
 東直己 円城塔 藤堂志津子 (札幌市)  
 安部公房 小路幸也 三浦綾子 (旭川市)  
 桜木紫乃 (釧路市)  
 池澤夏樹 (帯広市)  
 佐々木譲 (夕張市) etc

## いきいき・ほのぼの文芸

### 古平町岬短歌会

正月も間近にせまり孫達の元気な声を聞くが楽しみ  
 声聞きたく電話かけるに病友はあまりに憐し悲報に接す  
 リハビリを終へ帰りゆく夕暮れをようやく町に灯りともりぬ  
 窓の陽にシャコ葉サボテン一斉に蕾ふくらむ濃き桃色に  
 年重ね身体は堅くなりたれどせめて心は軟らにありたし  
 霜月の弱き日差しは道端に番のトンボ羽根を休めて  
 午前二時十五夜の月に胸はづむあれ程の雨あがるも嬉し

泉 清三  
 金子 寿子  
 坂本 信子  
 鈴木 時子  
 田中 香苗  
 寺田 カツ子  
 今泉 ベル

### 古平俳句会

初空に大漁旗のひるがへる  
 元朝の波キラキラと陽を弾く  
 新らしき太陽昇る今朝の春  
 渡辺 嘉之

初夢の我が名呼ばれて涙かな  
 岬鼻の大波小波除夜の鐘  
 悲しみの癒ぬままなる去年今年  
 室谷 弘子

初電話ジイジバアバと孫の声  
 元朝や光の海を見渡せり  
 初夢や母は手招き細いみち  
 仲谷 比呂子



